

第 75 回 高分子学会年次大会 併設行事

日本分析化学会高分子分析研究懇談会/ 高分子学会 NMR 研究会 合同講演会

「高分子科学と分析化学の融合が生む新たな知の地平」

<趣旨>

本講演会は、高分子学会 NMR 研究会と日本分析化学会高分子分析研究懇談会の共催により開催されます。両研究会は所属学会こそ異なるものの、対象とする高分子材料に対し、最先端の分析技術を駆使して得られた情報を機能・物性と結び付けて理解するという共通の視点を有しており、その学術的融合を背景として本企画が実現しました。本講演会では、日本が世界に誇る最先端の共用大型研究基盤である放射光施設「ナノテラス」と、高感度分析を可能にする DNP-NMR（動的核偏極核磁気共鳴法）に焦点を当て、アカデミアおよび企業の第一線で活躍する研究者が最新の研究成果を紹介します。ナノスケール構造解析や超高感度 NMR による局所構造評価など、革新的手法の原理と応用を俯瞰し、産学連携による研究展開の最前線を共有する貴重な機会です。高分子科学および分析化学に関わる皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催：高分子学会

共催：高分子学会 NMR 研究会、日本分析化学会 高分子分析研究懇談会

日時 2026年5月14日（木） 13:00～16:50

会場 高分子学会第75年次大会 オンライン開催

プログラム

<13:00～13:05> 開会挨拶

<13:05～13:35> 日本分析化学会高分子分析研究懇談会と高分子学会 NMR 研究会の紹介

<13:35～14:05>

1. 放射光を用いたポリマーの構造解析

(日東分析センター) 鈴木拓, 近藤祐一

<14:05～15:05>

2. 米飯のサイエンス～放射光同時測定による炊飯、老化のメカニズム解析～

(東北大学) 河井 貴彦

<15:05～15:15> 休憩

<15:15～15:45>

3. DNP-NMR による固体表面の吸着分子解析：界面活性剤の吸着状態とぬれ特性

(花王株式会社) 笹原 久武

<15:45～16:45>

4. NMR を用いた有機 EL の特性・劣化解析：DNP-NMR を中心として

(京都大学) 梶 弘典

<16:45～16:50> 閉会挨拶

参加要領

1) 定員 未定

2) 参加費 無料 (ただし、第 75 回高分子学会年次大会参加者のみ)

3) 参加登録方法 (登録サイトのリンクを掲載)

https://www.spsj.or.jp/nenkai/information/information_341.html

参加登録要領、支払い方法など、ご確認のうえ、聴講者参加登録ボタンより行ってください